

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成23年3月31日

【四半期会計期間】 第5期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)

【会社名】 株式会社 T & Dホールディングス

【英訳名】 T&D Holdings, Inc.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 宮戸 直輝

【本店の所在の場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 永井 穂高

【最寄りの連絡場所】 東京都港区海岸一丁目2番3号

【電話番号】 03-3434-9151

【事務連絡者氏名】 経営管理部長 永井 穂高

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成20年11月27日に提出いたしました第5期第2四半期(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第2 事業の状況

3 財政状態及び経営成績の分析

(2) 生命保険会社3社(単体)に関する事項

財政状態

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社

3 【訂正箇所】

訂正箇所は__を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第2 【事業の状況】

3 【財政状態及び経営成績の分析】

(2) 生命保険会社3社（単体）に関する事項

財政状態

T & Dフィナンシャル生命保険株式会社

（訂正前）

当第2四半期末の総資産は1兆1,008億円（前事業年度末比4.9%増）となりました。

主な資産構成は、有価証券9,711億円（同3.9%増）、金銭の信託381億円（同26.5%増）、コールローン310億円（同5.1%増）、現金及び預貯金233億円（同13.0%増）であります。

負債の部合計は1兆841億円（同6.1%増）となりました。その大部分を占める保険契約準備金は1兆709億円（同5.9%増）となっております。

純資産の部合計は167億円（同37.9%減）となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は14億円（同25.0%増）となっております。

ソルベンシー・マージン比率は656.2%（前事業年度末は912.4%）となりました。また、実質純資産は539億円（前事業年度末は637億円）となりました。

（以下略）

（訂正後）

当第2四半期末の総資産は1兆1,008億円（前事業年度末比4.9%増）となりました。

主な資産構成は、有価証券9,711億円（同3.9%増）、金銭の信託381億円（同26.5%増）、コールローン310億円（同5.1%増）、現金及び預貯金233億円（同13.0%増）であります。

負債の部合計は1兆841億円（同6.1%増）となりました。その大部分を占める保険契約準備金は1兆709億円（同5.9%増）となっております。

純資産の部合計は167億円（同37.9%減）となりました。純資産の部中、その他有価証券評価差額金は14億円（同25.0%増）となっております。

ソルベンシー・マージン比率は661.0%（前事業年度末は920.7%）となりました。また、実質純資産は539億円（前事業年度末は637億円）となりました。

（以下略）